

第一工業製薬（株）に対し、 「DBJ環境格付」を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、第一工業製薬株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：山路直貴、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」を実施しました。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するというメニューです。

当社は、創業以来100年以上にわたり培ってきた高い研究開発力・技術力を背景に、界面活性剤をはじめとする数多くの化学製品を提供する工業用薬剤メーカーです。当社は、環境・安全に関する基本理念・基本方針のもとで環境経営の推進を図っています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) ユニークさでトップと評価される企業を目指している通り、地球温暖化対策や循環型社会への貢献等、顧客や社会の広範な要請を捉えて、高容量リチウムイオン二次電池の長寿命化を可能にする製品や、生分解性に優れるポリ乳酸の改質剤等の、多様な環境貢献型製品を開発・提供している点
- (2) 生産工程ごとにリアルタイムで可視化した環境負荷データをデジタル技術も活用しながら分析した結果を基にして、負荷低減に向けた中期的な設備投資計画を策定するとともに、運用改善に向けた改善事例の全社的な共有や各工場での教育徹底等を実施することで、生産プロセスにおける環境負荷低減に精励している点
- (3) カーボンニュートラルや社会のサステナビリティを意識した長期戦略「GX戦略」を策定し、2030年度目標を新たに示すとともに、特に気候変動についてはTCFD提言に沿ったシナリオ分析を実施してリスクに対する対応策や事業機会を整理する等、長期的な時間軸での環境戦略の策定を進めた点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 電話番号 06-4706-6455